

令和 4年度

事務事業評価表 ( 令和 3年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 4 年 4 月 1 日

Table with columns: 事務事業名, 学校施設開放事業 (真壁), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (事務事業No. 020401000091), 所属課 (090501), 課長名 (スポーツ振興課), グループ (スポーツ振興G), 担当者名. Includes sections for 政策体系上の位置付け and 財務会計上の位置付け.

〔Do〕 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Contains detailed descriptions of the school facility opening project and the administrative procedures.

Table with columns: ①手段 (担当者の活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes a data table with years 02 to 06 and metrics like '開放学校数' and '利用者数'.

Table titled '(3) 投入量 (事業費) の推移' showing financial data for 02-06 years. Columns include '02年度 (実績)', '03年度 (実績)', '04年度 (計画)', '05年度 (目標)', '06年度 (目標)', and '期間限定総投入量'. Rows list various funding sources like '国庫支出金', '県支出金', etc.

Table titled '事業費の内訳' comparing 03年度実績 (千円) and 04年度事業費 予算 (千円). Lists items like '01 報酬', '03 職員手当等', '07 報償費', '08 旅費', '10 需用費' with their respective budgeted amounts.

事務事業名	学校施設開放事業（真壁）	事務事業No.	20401000091	所属課	スポーツ振興課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 昭和50年スポーツ少年団の活動場所の確保。市民の体づくり・健康づくりと地域のコミュニケーション促進を目的に開放された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 小中学生が体育の授業等で使用する備品と一般市民団体が使用する備品が若干異なるため、一般市民用の備品の充実が求められている。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 小中学校の体育施設の貸出で、市民が体育施設を利用してスポーツを楽しむようになることによって、結果のスポーツを行える場所の確保、スポーツを楽しむ機会の増加に結びつく。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民が市内にある施設を利用できることは、利便性が高くスポーツを楽しむ機会と体づくり、健康増進につながり、税金を投入するのは妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input type="checkbox"/> 向上余地がない 無駄のない施設利活用のための利用調整の精度を上げる。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民がスポーツを実践する機会が失われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） <input type="checkbox"/> 余地がない 具体的な手段、事務事業名 類似事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削除余地（成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は管理人に対する、賃金が大きく占めている。管理方法について、住民の協力などが得ることができれば事業費の削減は可能であるが、困難である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 学校施設利用については無料となるが、他の体育施設については有料となるため施設の利用、管理を含め、今後見直しを行う。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市民がスポーツを実践し、地域のコミュニケーションの場となり、健康増進につながっている。																						
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 学校施設を一般市民に開放するにあたり相当の経費が必要であるにもかかわらず、使用料は徴収していない。県内では光熱水費等の最低限の経費分の使用料を徴収している市町村もあるため、社会体育施設と学校施設を使用している団体間の公平性を確保するため、近隣市町村の徴収状況を精査し、使用料を徴収する方向で進めるべきである。		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果 <input type="checkbox"/> ⑦																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>